



さがみはらバイオガスパワー株式会社

地域の食品循環資源を受入れ、 肥料化・エネルギー化を行う「カスケード利用型施設」

当社は廃棄物処理業者としては、さまざまな食品製造由来の液状の原料を日量約50トン受入れています。発電業としては、受入れた原料から発酵により生成したメタンガスを発電機の燃料とし、つくられた電力を固定価格買取制度 (FIT) を活用して東京電力パワーグリッド株式会社へ売電しています。

発酵後に残る消化液は、固液分離後の固体分を発電機の廃熱等を利用して乾燥させて肥料原料を製造し、それを周辺地域の農家の方々に購入いただいています。そして、できた作物を周辺地域の方々が購入できるよう、資源循環型社会への実現に向けて取り組んでおります。このように、受入れた原料をメタンガスに変え電力をつくる「エネルギー化」と、残った消化液から肥料原料を製造する「肥料化」が当社ビジネスの特徴です。

さらに隣接する食品リサイクル(飼料化)施設である株式会社日本フードエコロジーセンターから飼料化に向かない食品ロスを原料として受入れています。そして当社と日本フードエコロジーセンターで連携して地域の食品循環資源から「飼料化」「肥料化」「エネルギー化」をワンストップでこなすことができる国内初のカスケード利用型施設

として、食品ロスの削減と資源循環型社会への実現に向け1日も休むことなく取り組んでまいります。



会社概要

代表取締役	高橋 巧一
本社所在地	〒252-0245 神奈川県相模原市中央区田名塩田1-16-14
業務内容	発電業・廃棄物処理業・肥料製造業
資本金	1億円
沿革	創業 令和3年
主な販売・受注先	東京電力パワーグリッド(株)、(株)日本フードエコロジーセンター
従業員数	正社員:3名 平均年齢:36歳

連絡先

担当者	田名発電所 オペレーター 沢辺 正樹
URL	https://www.sbp.co.jp
E-mail	sbp01@sbp.co.jp
TEL / FAX	042-711-8461 / 042-711-8462